

令和元年度(平成30年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 24-013

PDCA	事務事業名	緑化維持管理事業	部課等名	建設部 都市計画課 公園 緑地担当	担当 内線等	山口 448		
P 総合計画との関係性等	政策体系	章： 第4章 安全で快適に住み続けられるまち						
		節： 第3節 うるおい空間の形成						
		基本施策： 1. 公園・緑化・親水空間						
		単位施策： (1) 公園・緑地の整備						
		個別施策： ④安全・快適な施設の維持管理						
	根拠法令等	—						
	対象・目的	街路樹等の適切な管理により、通行人等の安全を確保する。また、さつき展や黒まつ盆栽展・フラワーコンクール等の緑化イベントの開催や、記念植樹・生垣設置・保存樹への助成により緑化の推進を図る。						
	目的を達成するための手段・活動内容	専門性の高い街路樹等の樹木剪定等を専門業者へ委託し、適切な維持管理に努める。また、さつき展や黒まつ盆栽展を市役所市民ロビーで開催したり、苗木まつりを赤レンガ建物で開催するなど、多くの方々に観覧して貰えるよう実施する。						
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績		28年度	29年度	30年度	単位	
		①街路管理委託による樹木剪定・草刈り・清掃		130	130	130	箇所	
		事業費		46,185	50,357	50,677	千円	
		人件費		7,624	6,345	4,997	千円	
		総事業費		53,809	56,702	55,674	千円	
		活動単位当たりのコスト		28年度	29年度	30年度	単位	
	①緑地面積1㎡当りの管理及び整備コスト		753	793	779	円		
	成 果	成果指標		28年度	29年度	30年度	単位	
		①管理瑕疵に伴う事故件数	実績値	0	0	0	件	
			目標値	0	0	0		
		実績値						
		目標値						
		実績値						
	目標値							
C 課題の整理	観点別評価	必要性		有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない	
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ない			
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ある	⑧受益者負担適正化余地	ない	
	事業の評価・課題	B						
		街路樹の管理については、樹木管理委託業者による維持管理のほか、職員のパトロールにより事故がなく適切な管理に努めることができた。また、緑化イベントを市民が集まる場所で開催することで、緑化の推進に努めた。						
A 課題解決のための目標	今後の事業の方向性	現状維持						
		歩行者や通行車両の安全確保のため、引き続き職員による定期的なパトロールを実施することで、適切な樹木管理に努める。また、市民が集まる場所でのイベント開催に努め、緑化への関心をより高めていく。						
	令和元年度の目標	成果指標		目標値	単位			
		①管理瑕疵に伴う事故件数		0	件			